

## 演習問題

「得点できたかどうか」「○か×か」ではなく、問題文を読んだ時に、「その関連の知識が、頭の中にどう収納されているのか、フォーカスポイントはどこか」を簡単に**余白に書き出して**みてください

### ウラ模試 2

[No.7] 耐火・防火に関する性能等に関する次の記述のうち、建築基準法上、**誤っている**ものはどれか。

1. 準耐火構造の屋根にあっては、屋内において発生する通常の火災による火熱が加えられた場合に、加熱開始後 30 分間、屋外に火炎を出す原因となる亀裂その他の損傷を生じないものでなければならない。
2. 建築物の外部の仕上げに用いる不燃材料及び準不燃材料は、いずれも、通常の火災による火熱が加えられた場合に、加熱開始後、それぞれについて定められた時間、燃焼しないものであること及び防火上有害な変形、熔融、き裂その他の損傷を生じないものであることが求められている。
3. 防火構造として、建築物の外壁の構造が適合すべき防火性能に関する技術的基準は、外壁に通常の火災による火熱が加えられた場合に、加熱開始後 30 分間当該加熱面以外の面の温度が可燃物燃焼温度以上に上昇しないものであることである。
4. 主要構造部を準耐火構造とした建築物の地上部分の層間変形角は、原則として、1/150 以内でなければならない。

### ウラ模試 2

[No.14] 次の記述のうち、建築基準法上、**誤っている**ものはどれか。ただし、避難上の安全の検証は行われていないものとする。

1. 延べ面積 400 m<sup>2</sup>、地上 3 階建の主要構造部が耐火構造である診療所の避難階以外の階で、その階における病室の床面積の合計が 100 m<sup>2</sup>である場合においては、その階から避難階又は地上に通ずる 2 以上の直通階段を設けなければならない。
2. 平家建ての劇場における客席からの出口の戸及び客用に供する屋外への出口の戸は、客席部分の床面積の合計が 150 m<sup>2</sup>であっても、内開きとしてはならない。
3. 延べ面積 2,000 m<sup>2</sup>の病院において、床面積 100 m<sup>2</sup>以内ごとに防火区画した部分については、排煙設備を設けなくてもよい。
4. 階数が 3 で延べ面積が 2,000 m<sup>2</sup>のボーリング場には、非常用の照明装置を設けなくてもよい。

## ウラ模試 1

[No.7] 次の記述のうち、建築基準法上、**誤っている**ものはどれか。ただし、自動式のスプリンクラー設備等は設けられていないものとし、居室においては、内装の制限を受ける「窓その他の開口部を有しない居室」には該当しないものとする。また、「避難上の安全の検証」は行われていないものとする。

1. 耐火建築物である延べ面積 700 m<sup>2</sup>、地上 3 階建ての図書館において、3 階部分にある図書室の壁及び天井の室内に面する部分の仕上げを、難燃材料とした。
2. 地階に設ける旅館の娯楽室は、その構造及び床面積にかかわらず、原則として、内装の制限を受ける。
3. 耐火建築物である延べ面積 500 m<sup>2</sup>、地上 3 階建の旅館で、当該用途に供す 3 階の部分の床面積の合計が 200 m<sup>2</sup>のものは、原則として、内装の制限を受ける。
4. 防火地域及び準防火地域以外の区域内における、延べ面積 1,000 m<sup>2</sup>、地上 3 階建ての小学校について、主要構造部を耐火構造とし、火を使用しない室の内装は不燃材料に該当しない木材で仕上げた。